

## 記入要領

前半期分申請は4月1日現在、後半期分申請は10月1日現在の状況を記入してください。  
ボールペンで記入し、訂正する場合は二本線を引き、修正テープは使用しないこと。  
※ 摩擦により文字が消せるペン(フリクションペン等)での記入は認められません。

所属の研究科・専攻・課程（学部・学科） 及び 入学年月を記入してください。

申請要領2ページの「前後半期一括申請の条件」を十分確認のうえ、「前半期のみ」、「前後半期一括」のいずれかを〇で囲んでください。

前後半期一括申請は、前後半期（一年間）を通じて、申請内容（家計状況・家族状況・就学状況等）に一切の変更がない方のみが対象となります。

主たる家計支持者（父母（父母ともいわない場合は、祖父母等））が、無職または失職中の場合は、いつからその状況にあるのか、生活費をどのように賄っているのかを記入してください。

休学歴がある場合は、休学期間と休学理由を記入してください。

2025年度後半期分の授業料免除の状況に  
チェック✓してください。

# 家庭狀況調書 記入要領

家庭状況調書は、同居・別居を問わず生計を一にする方全員について記入してください。ただし、同居の家族は全て同一生計とみなします。（同居の祖父母等も含みます。）

- ・就学者以外の生計を一にする家族を記入してください。
  - ・主たる家計支持者（父母（父母ともいわない場合は、父母に代わる家計支持者）の続柄を記入してください。
  - ・父又は母が死亡・生別の場合は、氏名欄を（ ）とし、その年月等を「特別控除関係」欄に記入してください。
  - ・独立生計者の配偶者は、「父」の欄を「妻（夫）」と訂正のうえ記入してください。
  - ・無職の場合、職業欄は空欄にせず「無職」と記入してください。  
(アルバイト収入のある方は無職とはしません。)

- ・「収入状況」欄は、2025年分（1月～12月）の所得を記入してください。  
ただし、2025年1月以降に転職・就職・開業した場合は、年間の所得見込額を（様式4又は7）により記入してください。
  - ・年金は、最新の年額を（様式6）により記入してください。  
(支払通知書による1回の支払額×年間支払回数  
=最新の年額)

**【注意】**  
前半期申請時にはこの欄に署名をしないでください。  
この欄は、一括申請希望者が後半期申請をする時に必要となります。  
一括申請希望者は前半期にこの申請書を提出する前に必ずコピーを取り、後半期申請をするまで大切に保管しておいてください。

家庭状況調書					
前半期分のみ		氏名(フルネーム)	年齢	現在の職業 現在の雇用の開始年月	給与所得の計 (税込)(千円)
(フリガナ) 本人		オカダイ ハルオ 岡大 春男	23	食料品小売業・農 1989年4月~	15 20 30
就学者(右欄を除く家族)	父	岡大 夏男	62	年月~	25
	母	(岡大 松子)			35
	姉	岡大 竹子	25	会社員 2023年4月~	45 50
	祖父	岡大 秋男	76	無職(年金受給) 年月~	55 60
	祖母	岡大 梅子	73	無職 年月~	65 70 75 80
年齢・職業、現在の雇用の開始年月も記入してください。				記入しないでください。	
年齢・職業、現在の雇用の開始年月も記入してください。					
アルバイトでも給与扱いの収入(源泉徴収票があるものなど)は、この欄に記入してください。					
区分		本人 (千円)	父 (千円)	母 (千円)	祖父 (千円)
収入状況	給料・賃金	380	2735		
	役員報酬				
	年金				
	失業給付金	なし			
	計	380	2735		
給与所得以外の所得 (注1)	商・工業				
	農・林・漁業				
	家賃・地代				
	利子配当				
	内職				
	親戚等の援助				
	謝金・報酬	50			
	貯金				
	当年度奨学金				
	計	50	3125		
60歳以上で年金を受け取っていない場合は、必ず「なし」と記入してください。					
その他の職業は、この欄に記入してください。					
謝金・報酬・家庭教師などで給与扱いでないものは、この欄に記入してください。					
注1 給与所得は、前年1年間の収入金額(源泉徴収票の支払金額等)を記入すること。(千円未満切捨て) 注2 給与所得以外の所得は、前年1年間の収入金額から必要経費を控除した額を記入すること。(千円未満切捨て) ※後半期の状況が前半期分と変更のない場合のみ、本紙のコピーの以下の枠内に署名したものと免除結果通知用封筒とともに、後半期申請期間内に、学務部学生支援課授業料免除担当窓口へ提出してください。					
上記に記載した、私の授業料免除申請に係る家庭状況、家族状況、就学状況等は、本年度後半期分授業料免除申請においても、変更はありません。」					
年月日			学生番号		氏名(署名)

●令和7(2025)年分 納付所得の源泉徴収票(一部分)							
支 払 を受 け る 者	*区分		(受給者番号) 58-300 (クリガト) オカダイ ナツオ				
	津山市駅前町○○-		氏名 (役職名) 岡 大 夏 男				
種 別	支 払 金 額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額				
給	2,735,000	2,151,000	1,907,500				
控除対象配偶者の有無	配偶者特別控除の額	扶養家族の数 (配偶者を除く) 本人は○○	津書きの数 (本人は○○)	社会保険料等の金額	生命保険料の差額額	損害保険料の差額額	住宅借入金等特別控除額
有無	△	人 0	人 0	円 0:0:0	円 275,000	円 50,000	円 3,000
(摘要)	定年控除額 年少扶養	円 人			配偶者の合計所得	0円	
					個人年金保険料の金額	0円	
					長期損害保険料の金額	0円	

この欄の金額を「給与所得」欄に記入してください。

●令和7(2025)年分年分の所得税の確定申告書(第一表の一部分)

事業	営業等	①	2	7	1	0	0	0
	事業	②		4	1	2	0	0
不動産	③							
利子	④							
配当	⑤							
給与	⑥							
雑	⑦							
総合課税:一時 ⑧+[(①-②)×⑨/2]	⑧							
合計	⑨		3	1	2	2	0	0

この欄の金額を「給与所得以外の所得」欄に記入してください。

# 家庭状況調書 記入要領

本人	通学区分	115 1:自宅 2:自宅外				(様式 1-②)				
	奨学金受給状況	2026年度	日本学生支援機構奨学金 <sup>16</sup> 1:一種 2:二種 3:給付 …複数回答可 貸与:月額( <b>88</b> )千円×( <b>12</b> )月 給付:月額( )千円×( )月 4:その他の奨学金(貸与・給付) 名称( ) 月額( )千円×( )月	日本学生支援機構奨学金 1:一種 2:二種 3:給付 …複数回答可 貸与:月額( <b>88</b> )千円×( <b>12</b> )月 給付:月額( )千円×( )月 4:その他の奨学金(貸与・給付) 名称( <b>〇〇奨学金</b> ) 月額( <b>30</b> )千円×( <b>12</b> )月	前年度奨学金受給額(千元) 117			大学認定欄 123		
就学者 (高校生以上は在学証明書等を提出のこと)	続柄	氏名(年齢) 前半期申請: 4月現在で記入してください		学校種別	設置区分	通学区分	自宅通学者及び独立生計者は「1:自宅」 親戚宅に住む者についても「1:自宅」 アパートや寮を借りて生活する者は「2:自宅外」			
	弟	学校名(学年) 岡山大学の学生は学生番号も記入		122 1:小学校 2:中学校 3:高校	4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	121 1:国立 2:公立 3:私立	123 1:自宅 2:自宅外	当年度に受給する奨学金(予約採用を含む)と、昨年度に受給した奨学金の両方について○印を付けてください。(複数回答可)		
	妹	学校名(学年) 岡山大学・法学 (03B23XXX) (4年)		130 1:小学校 2:中学校 3:高校	4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	129 1:国立 2:公立 3:私立	131 1:自宅 2:自宅外	【日本学生支援機構の奨学金】 貸与・給付それぞれの受給金額を記入してください。		
	兄	学校名(学年) 〇〇専門学校 1(年)		138 1:小学校 2:中学校 3:高校	4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校高等 7:専修学校専門	137 1:国立 2:公立 3:私立	139 1:自宅 2:自宅外	【就学者】ページ下段を参照してください。		
特別控除関係	母子・父子世帯	状況		左欄の状況となつた時期				同一生計の兄弟・配偶者等が岡山大学に在学の場合: 学部(研究科)及び学生番号を併記してください。 ※ 兄弟等が独立生計の場合は、欄外へ、その兄弟の学生番号、氏名を記入してください。 (この欄へは記入しないでください。)		
	父:死亡・生別	父: 年 月	母:死亡・生別	母: 平成 30年 6月	障害者手帳等の番号	障害年金の有無	1:有 2:無	1:自宅 2:自宅外	父又は母が死亡・生別の場合: 死亡・生別の父又は母を「就学者を除く家族」欄に記入の上、この欄にも記入してください。	
	続柄	障害者手帳等の番号	祖父	岡山県 0000000 号	1:有 2:無	1:有 2:無	1:自宅 2:自宅外	障害者手帳や医師の証明により記入してください。 ※ 障害年金の受給の有無についても記入してください。		
	長期療養者のいる世帯	続柄	療養期間	療養種別	療養費年額(円)	記入しないでください。	1:自宅 2:自宅外	長期療養(特別控除)の希望がある場合は、要領9ページを熟読の上、様式等を併せて提出してください。 ※ 特別控除(「長期療養者」に記入がある場合は、前後半期一括申請の対象とはなりません。)		
火災・風水害等の被災世帯	年 月 日	被災年月日	被災内容	被害額(円)	21	227	記入しないでください。			
大学認定	申請区分	家族数	独立生計	生活保護世帯	学力	多子世帯	養護施設世帯	非・課税世帯	辞退	
記入しないでください。										

授業料納期前1年以内に風水害等の災害を受け、前年分確定申告で難損控除の申告をした場合には、その難損控除額を世帯の総収入金額から特別控除できます。特別控除を希望する場合は、できる限り確定申告を行ってください。  
確定申告を行わない場合には、住宅や家財等について、災害によって生じた修理費等を証明する領収書(写)等が必要となります。保険・損害賠償等で補填された場合は、控除金額から除きます。(修理費等の全額が控除されるわけではありません。)

**【就学者】とは、**  
小学校・中学校(特別支援学校を含む)、高等学校(通信制・専攻科・別科を含む)、高等専門学校(専攻科を含む)、大学(大学院・別科・専攻科・通信教育部を含む)及び専修学校(高等課程・専門課程)に在学している方をいいます。

水産大学校、農業大学校、職業能力開発大学校、防衛大学校等、専修学校生(一般課程)、研究生、科目等履修生、補習科生、「各種学校」に分類されるもの(予備校・語学学校等)は就学者に該当しません。

ただし、専修学校(専門課程)の認可を受けている農業大学校は就学者に該当します。

※ 4月の新入学は、4月1日開始として記入してください。

※ 4月の状況が未定の場合は、見込みの状況を鉛筆書きにし、決定後速やかに届け出してください。